

## 会 議 録

会議名	令和4年度 第3回丸亀市行政評価委員会
開催日時	令和4年6月24日（金）15:00～16:25
開催場所	丸亀市役所4階特別会議室
出席者	<p><b>出席委員</b> 岩永十紀子、鹿子嶋仁、佐藤友光子、高濱和則、井上達也、嵯峨根真千子</p> <p><b>事務局</b> 市長公室長 山地幸夫 （市長公室秘書政策課）課長 窪田徹也、政策マネジメント室長 高倉鋭悟 政策マネジメント室総括担当長 宇野大志郎、主任 大川智</p>
議 題	<p>1. 事業評価について</p> <p>2. その他</p>
傍聴者	0名
発言者	議事の概要及び発言の要旨
窪田課長	<p>ただ今より、第3回丸亀市行政評価委員会を開会いたします。議事に入ります前に、本日の会議資料を確認します。</p> <p>以後の議事につきましては、会長に議長をお願いします。</p>
鹿子嶋会長	<p>それでは、議事に入る前に、現在6名の委員のご出席をいただいておりますので、丸亀市附属機関設置条例の規定に基づき会議が有効に成立しておりますことをご報告させていただきます。事業評価の方法などについて確認しておきたいと思っておりますので、事務局より説明をお願いします。</p>
大川	<p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p>
鹿子嶋会長	<p>それでは、事業①「子どもの貧困対策の推進（子育て支援課）」から行います。</p>
岩永委員	<p>新型コロナウイルスの影響を事業評価に加味しますか。</p>
佐藤委員	<p>加味しなくて良いと思います。</p>
鹿子嶋会長	<p>佐藤委員と同意見で、客観的に事業評価を行えば良いと思います。</p>
高濱副会長	<p>貧困の定義が明確でないので一概には言えませんが、現状の取組が、保護者などのニーズに応えられたもので、本当に貧困対策につながっているのか少し疑問に感じています。</p>
鹿子嶋会長	<p>現状としては、学習塾に代わる学習支援のニーズが多いと感じています。これを踏まえ、もう少し拠点数を増やした方が良いのではと考えています。</p>

佐藤委員	三豊市の子育て支援に係る審議会の委員をしていますが、その場においても、子どもの居場所が議題によく上がります。やはり、子どもの将来につながる学習支援が基本だと思いますので、学習支援をもう少し強調した方が良いと考えています。
高濱会長	重点プロジェクトの名称が貧困対策という広義に捉えられる言葉を用いていることから、保護者などのニーズとかみ合っていないように感じてしまいます。
佐藤委員	こういう状況を踏まえ、学習支援を頭出しする必要があると思っています。
鹿子嶋会長	<p>学習支援となると人材の確保も必要になってきます。</p> <p>それでは、他に意見もないようですので、採決に入ります。</p> <p>&lt;必要性:妥当4・改善2、効率性:妥当4・改善2、有効性:妥当0・改善6&gt;</p> <p>&lt;事業の方向性:拡充5・改善1&gt;</p> <p>本事業については、「拡充」という結果になりました。</p> <p>次に、事業②「空家対策の強化（都市計画課）」にまいります。</p>
高濱副会長	空き家対策を議論するにあたり、何を最優先に取り組んでいくのかを明確にする必要があると思います。
鹿子嶋会長	人口減少や高齢化により空き家が増えていくことは明白です。現状、長期間放置され危険空き家に認定された空き家の除却を進めていますが、空き家の発生を抑制する対策を取っていかないと、対応が追い付かなくなるのではないかと懸念しています。現状、事業は計画どおり進んでいますが、今後の方向性については少し検討が必要ではないかと思っています。
高濱副会長	一言で空き家と言っても誰も住んでいないところや、たまに帰ってきているところなど様々な空き家があります。そこで、空き家がどのような状況なのか見える化し、次のステップに踏み込めるようなデータベースに作り直すことを検討していただきたいと思っています。
佐藤委員	個人情報の問題もあるので、すべて公開という訳にはいかないでしょうが、行政として把握しておくことは必要です。
高濱副会長	現状、空き家の所有者の意向を把握できていないので、管理が不十分であると思います。意向を把握することで、リノベーションに使ったり、売買の促進につながったりと次のステップへ進めるとしています。
窪田課長	丸亀市では平成27年度に空家等実態調査を実施し、傷み具合によってA～Eまでのランク分けを行ったデータを持ち合わせています。副会長のご意見のようなデータベースへの更新はできていませんが、こちらの更新も目標の一つとして持ちつつ、環

	<p>境保全に向けて、周囲へ悪影響を及ぼす空き家除却の補助制度などを拡充している段階であるをご理解ください。今後につきましては、行政評価委員会でいただいたご意見などを参考に、方向性を定めていければと思っています。</p>
山地市長公室長	<p>副会長のご意見のとおり、危険度が分かっているにもかかわらず所有者の意向を把握できていないことから、なかなか次のステップに踏み込みにくい状況にあると思います。</p>
高濱副会長	<p>除却することは重要ですが、所有者の意向を全体として把握し、取組を進めていくことが重要であると考えています。意向を速やかに反映させていかないと、今後空き家は増えていく一方だと思っています。</p>
鹿子嶋会長	<p>拡充と維持で意見がばらけていますが、個別の案件に逐一对応するのではなく、もう少し有効な手法を検討していただきたいと考えています。</p> <p>また、島しょ部については、空き家が多く対応が難しいとヒアリングでお聞きしましたが、移住促進など、通常空き家対策とは別の視点を持って考えていくことも可能かと思っています。</p>
窪田課長	<p>丸亀市では、島しょ部限定にはなりますが、空き家のリフォーム補助制度を設けています。</p>
鹿子嶋会長	<p>それでは、他に意見もないようですので、採決に入ります。</p> <p>&lt;必要性:妥当6・改善0、効率性:妥当2・改善4、有効性:妥当0・改善6&gt;</p> <p>&lt;事業の方向性:拡充6&gt;</p> <p>本事業については、「拡充」という結果になりました。</p> <p>次に、事業③「生産基盤の強化（農林水産課・農業委員会）」にまいります。</p>
高濱副会長	<p>現在、香川県農地機構が農地貸借を進めていますが、大きい田んぼの借り手は見つかる一方で、小さい田んぼの借り手は見つからない状況にあります。これまでは個人が田んぼを管理していたので、草刈りなどある程度の対応ができていましたが、農地機構に田んぼを預け責任の所在が不明確となったことで、草刈りをせず放置された田んぼの草が生い茂り、周囲の住民に迷惑がかかっています。進め方のベースは現状のままで問題ないのですが、借り手が見つからない田んぼについて、今後どう対策を取っていくか検討していただきたいと思っています。</p>
鹿子嶋会長	<p>成果指標に水田の利用集積率が挙げられていますが、ご指摘のあった問題は指標に表れない問題です。借り手が見つからない田んぼというのは、土地改良区が作れないようなところでしょうか。</p>
高濱副会長	<p>はい。基盤整備もできていないような小さい田んぼです。</p> <p>また、野焼きが法律で原則禁止されていることから、草刈りで出たごみを処分しよ</p>

	<p>うとすると、数万円の費用が発生します。農家にとって大きな負担になっているので、こちらの支援策などもご検討いただきたいと思います。</p>
<p>鹿子嶋会長</p>	<p>それでは、他に意見もないようですので、採決に入ります。</p> <p>&lt;必要性:妥当6・改善0、効率性:妥当6・改善0、有効性:妥当5・改善1&gt;</p> <p>&lt;事業の方向性:維持6&gt;</p> <p>本事業については、「維持」という結果になりました。</p> <p>次に、事業④「医療・介護連携の推進（高齢者支援課）」にまいります。</p>
<p>岩永委員</p>	<p>訪問看護師にまんでネットを勧めたところ、タブレットを支給されていないので、活用することは難しいと言われました。ペーパーで運用しているところがまだまだ多いようで、もう少しデジタル化が進むと使い勝手が良くなり、まんでネットの利用が増えていくのではないかと思います。</p>
<p>高濱副会長</p>	<p>医療・介護連携というのは、在宅医療の推進につながるものと考えています。</p>
<p>鹿子嶋会長</p>	<p>医療・介護連携を推進し、在宅医療の環境を整えなければ、いずれ破綻するという懸念からまんでネットの事業が進められていると認識しています。</p>
<p>岩永委員</p>	<p>まんでネットを利用する方は、今後確実に増えていくと思います。現状においても、コロナ禍により面会が制限されていることから、在宅医療へ移行するケースが増えていきます。</p>
<p>高濱副会長</p>	<p>在宅医療を推進するにしても、1人で対応することはできません。在宅医療を推進するにあたり、どのような条件や環境を整える必要があるかを理解し、取り組むことができているのか、少し疑問に感じています。</p>
<p>岩永委員</p>	<p>在宅医療を推進する背景に、新たな施設を建設するより、訪問看護の回数を増やした方がコスト削減につながるかとあります。これからは、施設に入ることができるのは、1人暮らしで重度になられた方に限られると考えています。</p> <p>また、在宅医療は患者自身のストレス軽減にもなり、QOLも高くなるほか、これからはオンライン診療も一般的になったり、体調が悪くなると病室のアラームのようにボタンを押せばすぐに医師が来たりするなど発展していくものと考えています。</p>
<p>鹿子嶋会長</p>	<p>タブレットの話から始まりましたが、システムの利用を促進するにあたり、デジタル化など利用者の環境整備と両輪で進めていく必要があると思います。オンライン診療も前に比べ聞かれるようにはなってきましたが、これからですね。</p>
<p>岩永委員</p>	<p>オンライン診療は細かい診療が難しく、できれば避けたいという医師の声を聞いたことがあります。</p>

高濱副会長	<p>団塊の世代が在宅医療を受けるようになる前に、医療・介護連携の体制がきちんとできるのか懸念しています。</p>
嵯峨根委員	<p>まんでネットシステムは、基本的に医療・介護が必要となった方が登録していると思いますが、介護予防の観点から、要介護になる前の登録を推進することで、介護状態になってもその登録者を追えるようにすると良いと思いました。</p>
鹿子嶋会長	<p>介護予防に力を入れることも非常に重要であることから、この事業はクラウドシステム単体で考えるのではなく、様々な取組について構造的に考える必要があると思います。</p> <p>それでは、他に意見もないようですので、採決に入ります。</p> <p>&lt;必要性:妥当6・改善0、効率性:妥当6・改善0、有効性:妥当6・改善0&gt;</p> <p>&lt;事業の方向性:維持6&gt;</p> <p>本事業については、「維持」という結果になりました。</p> <p>次に、事業⑤「ワーク・ライフ・バランスの推進（人権課）」にまいります。</p>
高濱副会長	<p>ワーク・ライフ・バランスの推進については、働き方改革など国が方向性を定め積極的に進めている取組ですので、行政が率先垂範して取り組んでいただきたいと思います。</p>
佐藤委員	<p>丸亀市が中讃地域の中心として、先進的に進めていただきたいと思います。</p>
鹿子嶋会長	<p>国も積極的に取り組んでいることから、今後成果が上がっていくのではと考えています。ただし、国の方針に追随するだけでなく、丸亀市独自の取組を展開することも可能であると認識しています。</p>
高濱副会長	<p>他市町との差別化を図るのであれば、補助制度の新設や拡充などを検討する必要があります。</p>
鹿子嶋会長	<p>それでは、他に意見もないようですので、採決に入ります。</p> <p>&lt;必要性:妥当6・改善0、効率性:妥当6・改善0、有効性:妥当6・改善0&gt;</p> <p>&lt;事業の方向性:維持6&gt;</p> <p>本事業については、「維持」という結果になりました。</p> <p>次に、事業⑥「ふるさと納税の推進（広聴広報課）」にまいります。</p>
高濱副会長	<p>ふるさと納税の寄附件数・金額が思ったより少ない印象を受けました。観光にも同様のことが言えますが、丸亀城や骨付鳥など丸亀市の誇れるものを返礼品の全面に出すなど改めて検討していただきたいと思います。</p> <p>一方で、大きい事業を行う際には、企業版ふるさと納税を積極的に集める必要があります。トップセールスを積極的に行うほか、毎年企業版ふるさと納税をいただける</p>

井上委員	<p>ような仕組みを作れたら良いと思います。</p> <p>また、県人会や高校の同窓会などに市長自らが出向き、ふるさと納税をPRすることでふるさとを思う方々からの納税を期待できるのではとも考えています。</p> <p>先日2年ぶりに大阪で開催された香川県人会に出席したところ、三豊市や東かがわ市の市長が出席されていました。</p>
窪田課長	<p>香川県人会には、パンフレットなどを送付しています。</p>
井上委員	<p>前回のヒアリングで担当課は、民間事業者に業務委託して改善されたと言っていますが、返礼品の数が膨大で分かりにくいと感じています。東かがわ市では、少額でも毎月返礼品を送るなどの工夫をしており、それが要因で寄附件数や金額が増えているとお聞きしました。丸亀市においても丸亀城や美術館など丸亀の特色あるものをある程度絞った返礼品を検討するなど、自治体間競争に負けないために、これまで以上の取り組みが必要であると思います。</p>
鹿子嶋会長	<p>それでは、他に意見もないようですので、採決に入ります。</p> <p>&lt;必要性:妥当6・改善0、効率性:妥当0・改善6、有効性:妥当0・改善6&gt;</p> <p>&lt;事業の方向性:拡充3・維持2・改善1&gt;</p> <p>本事業については、「拡充」という結果になりました。以上で、全ての事業についての評価が終わりました。</p> <p>&lt;今後の予定、手続きについて協議&gt;</p>
鹿子嶋会長	<p>それでは今後の予定ですが、まず、事務局より報告書(案)を送りますので、ご意見等があれば報告していただき、最終私の方で確認して決定するという流れで進めていきます。市長への報告書提出は、委員のみなさんなるべく参加できる日程を調整したいと思います。</p> <p>それでは、以上で本日の会議を終了します。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了)</p>